



■ 東京科学大学の理念

[Mission 東京科学大学の存在意義]

「科学の進歩」と「人々の幸せ」とを探究し、社会とともに新たな価値を創造する

[Core values 東京科学大学の信念・行動指針]

常識や型にとらわれず、あらゆる知と技術を探求し、自在に融合させる
一人一人の個性や想いを尊重し、豊かな創造の文化を育む
自らの在り方をつねに問い続け、果敢に変革し続ける

[Tagline]

科学の進歩と、人々の幸せと。

[Statement]

科学の進歩と、人々の幸せと。その探究にこそ、私たちの進むべき道はある。あくなき前進に不可欠なのは、学問や研究分野、組織の垣根を超え、あらゆる知と技術とを融合させること。一人一人の個性や想いを尊重し、豊かな人間性と創造の文化を育むこと。より良い未来への変化を導くため、自らを意欲的に変革し続けること。世界を切り拓く先駆者として、社会とともに新たな価値を創造し、科学の可能性を拡張する。

■ 大学名の呼称

Science Tokyo

Science / 科学の発展を担い、社会とともに活力ある未来を切り拓いていくという、強い意志を名称に表現しています。呼称は「Science Tokyo」を広く使い、グローバルに展開していきます。



湯島キャンパス

田町キャンパス完成予想図

東京科学大学のシンボルマークとロゴタイプ



■ シンボルマーク Science S

上下の2本のアーチは、Science Tokyoの存在意義である「科学の進歩」と「人々の幸せ」の探究、そして歴史ある2つの大学の歩みを表し、中央のアーチはその2つをしっかりと結びつけています。右上に向けてダイナミックに展開していく全体の形には、知と技術を融合する探求心や社会を巻き込み共創する姿勢を表しています。

■ ロゴタイプ

新大学がグローバルに進展するよう、国内外共通で英語大学名称の Institute of Science Tokyo をロゴタイプとしています。視認性に優れ、洗練された印象を持つ字体を使用しています。

企画」を実施し、医学、歯学分野をはじめ、理学系の難治疾患研究所、工学系の生体材料工学研究所、データ科学系のM&Dデータ科学センターなどの共同研究を推進してきましたが、東京工業大学との統合により、こうした研究がさらに加速することが期待されます。

一方、東京工業大学では、「集積 GreenIX（グリーンイクス）研究・人材育成拠点」の代表機関として、低環境負荷等のグリーン半導体に資する研究と人材育成に注力してきたほか、エネルギー関連でも伝導率が世界最高の超リチウムイオン伝導体を開発するなど、全固体電池設計の新しい方向性を示しました。ライフサイエンス分野での研究にも目覚ましいものがあり、がんを光らせることができる物質「蛍光プローブ」の研究開発や、識別できるがん細胞の種類を飛躍的に増やせる「次世代型ランプローブ」の研究で世界をリードしています。こうした先端研究が、東京医科歯科大学との統合でさらなる発展を遂げることが期

東京科学大学に関するQ&A

Q. キャンパスや学部・学院は変わりますか？

変わりません。東京科学大学の設立時には、東京医科歯科大学に設置する学部・大学院研究科または東京工業大学に設置する学院の名称、キャンパス、教育組織（学位・教育課程および収容定員など）については変更ありません。これらの変更については、統合後に検討します。

Q. 入試は変わりますか？

変わりません。当面は、現大学と同等の入学者選抜試験を実施します。入学者選抜試験の方法等を変更する場合は速やかに周知します。特に学士課程の入学者選抜試験において入学志願者の準備に大きな影響を及ぼす変更がある場合は、2年程度前に周知します。

詳細に関しては、それぞれの入試情報サイトをご覧ください。

Q. 学費や奨学金情報を教えてください

当面は、東京医科歯科大学と東京工業大学それぞれの学部・研究科、学院において設定する現行の額から変更ありません。ただし、統合後の検討の結果、教育組織やカリキュラムの変更を行うこととなった際には、授業料等の額も変更する場合があります。

奨学金

当面は、統合後も、現大学が実施するそれぞれの奨学金制度の運用を継続し、支給対象者、支給額等に変更はありません。将来的な制度の在り方については、統合後も継続して検討する予定です。



国立大学法人東京医科歯科大学と国立大学法人東京工業大学という、わが国を代表する2つの研究大学が2022年10月、統合に向けた基本合意書を締結。2023年12月、「国立大学法人法の一部を改正する法律」が国会で可決・成立したことを受け、両大学は2024年10月に統合し、「国立大学法人東京科学大学（Science Tokyo）」が設立されることになりました。

東京科学大学は、両大学のこれまでの伝統と先進性を活かしながら、統合によってどの大学もなしえなかった「新しい大学の在り方」を創出します。また、地球環境の悪化や新興・再興感染症の脅威、少子・高齢化など、人類が直面するさまざまな課題の解決に向けてその叡知を結集し、社会とともに活力ある未来を切り拓いていきます。

東京科学大学

〒152-8550 東京都目黒区大岡山 2-12-1 総務企画部広報課 TEL 03-5734-2975 <https://www.isct.ac.jp/ja>

科学の進歩と、人々の幸せと。24年10月、東京医科歯科大学と東京工業大学が統合し「東京科学大学」が誕生。

世界に開かれた大学「Science Tokyo」誕生

国立大学で唯一の医療系総合大学である東京医科歯科大学は2022年4月、指定国立大学法人に指定。「知と癒しの匠を創造し、人々の幸福に貢献する」ことを理念に、「世代を超えた地球・人類の『トータル・ヘルスケア』の実現」を目指して、医療の分野でグローバルリーダーとなる人材の養成に取り組んできました。

一方、同じく指定国立大学法人で世界最高峰の理工系総合大学の実現を目指す東京工業大学は、「科学技術の新たな可能性を掘り起こし、社会との対話の中で新時代を切り拓く」ことをビジョンに、先導的な大学改革を展開。大岡山、すずかけ台、田町の3キャンパスの環境整備を進め、産学官連携ネットワークも強化するとともに、分野を超えた科学の統合により理工学を再定義することで、人々がウェルビーイングを感じられるような社会に寄与する、新たなイノベーションの創出を目指して

きました。この、わが国を代表する研究大学である両大学が2022年10月、統合に向けた基本合意書を締結。「国立大学法人法の一部を改正する法律」の可決・成立を経て、2024年10月、「東京科学大学（Institute of Science Tokyo）」が設立されることになりました。

この「東京科学大学」という名称は、国際都市「東京」に本拠地を置く大学であることを示しつつ、伝統ある東京医科歯科大学と東京工業大学それぞれの専門分野のみならず、哲学や心理学、社会科学などリベラルアーツを融合、取れんさせ、新たなサイエンスを生み出していくという強い意志を表しています。呼称は「Science Tokyo」を広く使い、グローバルに展開していきます。

新大学は、「1+1=2」という単なる加算ではなく、統合後も、これまでにはない新しい学問領域を生み出す（1+1>2）ことで未知の課題を発見し、社会課題を解決していきます。その達成のために、東京科学大学ではCore values（信念・行動指針）を定めました。

○常識や型にとらわれず、あらゆる知と技術を探求し、自在に融合させる

○一人一人の個性や想いを尊重し、豊かな創造の文化を育む

○自らの在り方をつねに問い続け、果敢に変革し続ける

待されています。

医歯学系と理工学系の境界を越えた交流と協働の場が広がる

統合によって大きく変わる授業や学生生活の広がりの一部について紹介します。

教養科目での学びとしては、学士課程の新生入生全員が入学直後の2か月間、週に一度、大岡山キャンパスに集う「大岡山Day」を2025年4月から開始する予定です。各界で活躍中のゲストスピーカーの話や大人数講義で聞き、少人数クラスでのグループディスカッションを通じて、課題発見能力と他者と合意形成するスキルを養う「立志プロジェクト」をともに学ぶことで、学部・学院の垣根を越えた交流が行えます。専門科目での学びとしては、「医

東京科学大学は、「科学の進歩」と「人々の幸せ」とを探究し、社会とともに新たな価値を創造する」というミッションのもと、統合によりどの大学もなしえなかった「新しい大学の在り方」を創出します。

新たな価値を創造する世界最先端の研究領域

東京科学大学では、これまで東京医科歯科大学が展開してきた創生医学や希少疾患・難病、口腔科学など、また東京工業大学が展開してきた新・元素戦略や統合エネルギー科学、デジタル社会・デバイスシステムなど、最先端の研究領域をさらに発展させるとともに、新たな価値を創造していきます。



統合に向けた基本合意書の締結(2022年10月14日)